

週間漁海況情報 2024年第9号

令和6年2月27日発行

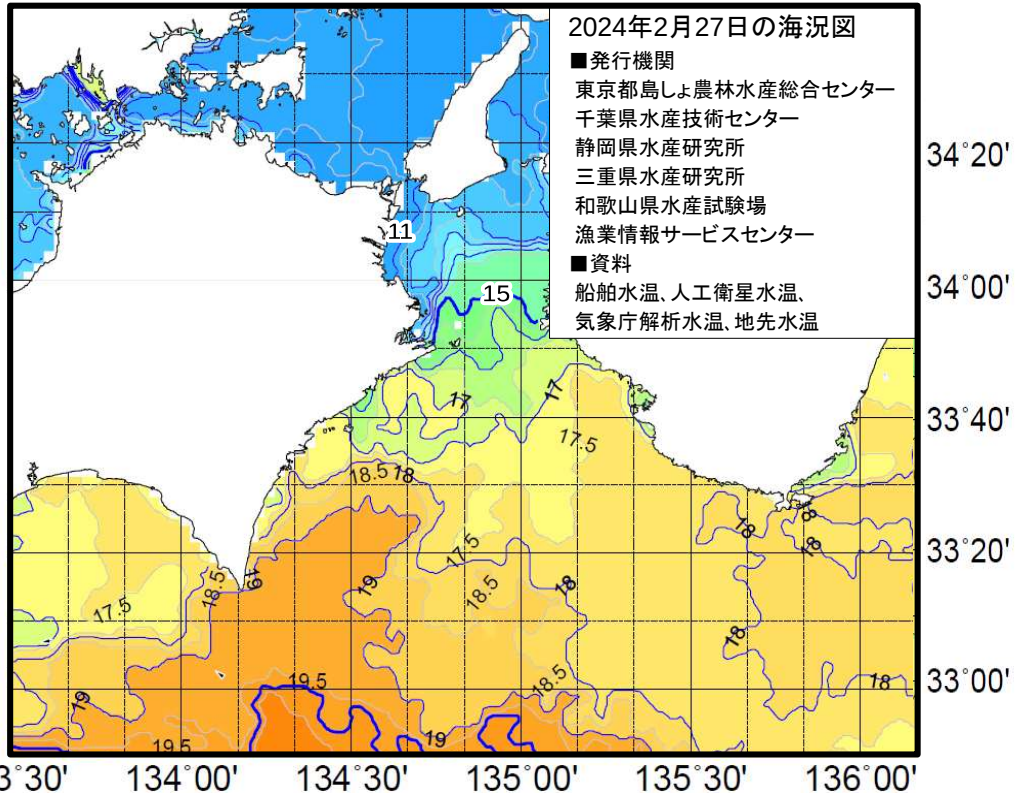
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖45マイル付近、潮岬沖98マイル付近を流れ、室戸で「やや離岸」。潮岬で「著しく離岸」している。今後、黒潮は四国沖から離れると予測されている。黒潮からの暖水波及は和歌山側を紀伊水道へ北上。冷たい内海水は海部沿岸沿いを南下している。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘は10℃、紀伊水道は10～15℃、海部沿岸は15～17℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

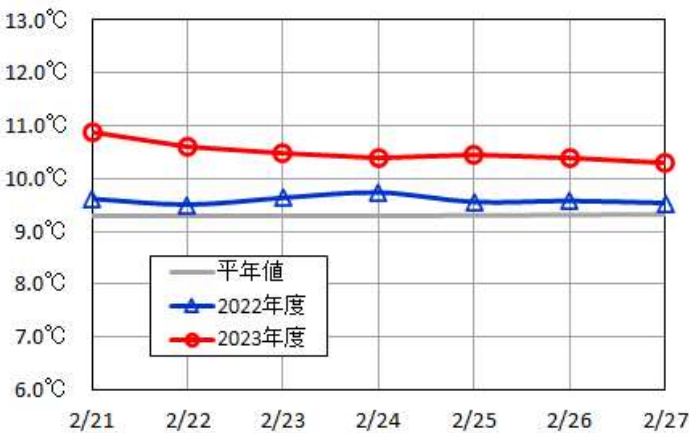
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

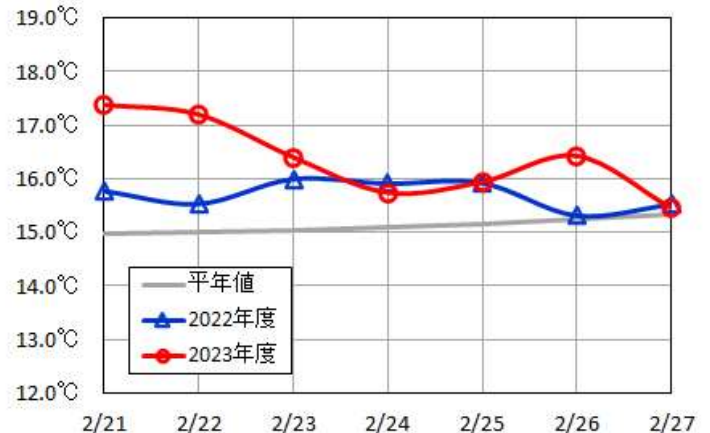
2. 地先水温(2月21日～2月27日)

鳴門地区の水温は、10.3～10.8℃で「高め」から「やや高め」、浅川地区は、15.4～17.3℃で「高め」から「やや高め」、「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は5.1～6.6℃で、先週と比べて狭まった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(2月28日～3月5日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」、浅川地区は「平年並み」で推移する見込み。

漁況 (2月19日～2月25日)

1. 紀伊水道 (標本漁協: 5)

小型定置網では、マアジが大きく減って豆アジ主体に0.4ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが大きく減って大主体に0.9ト、シリヤケイカが大きく減って0.3ト、えそ類が大きく減って0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協: 4)

釣りでは、カツオが大きく増えて0.5ト水揚げされた。

小型定置網では、メジナが大きく増えて0.9ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが大きく増えて18.1ト、マルアジが1.5ト、マアジが0.5ト、メアジが大きく増えて0.5ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が 0.20トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	小型定置網	7	マアジ	376	54	豆アジ主体	↘↘
	底びき網	13	コウイカ	864	66	大主体	↘↘
		7	シリヤケイカ	344	49		↘↘
		12	えそ類	215	18		↘↘
海部沿岸	釣り	11	カツオ	513	47		↗↗
	小型定置網	15	メジナ	877	58		↗↗
	大型定置網	5	ブリ	18,137	3,627		↗↗
		3	マルアジ	1,521	507		→
		4	マアジ	545	136		→
		2	メアジ	536	268		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘